

特定非営利活動法人（認定NPO）日本民家再生協会 「民家フォーラム2023 熊本」報告会

7年目の熊本から～巨大地震の教訓～

地域や暮らしを立て直す 体験者の声から何を学びますか？

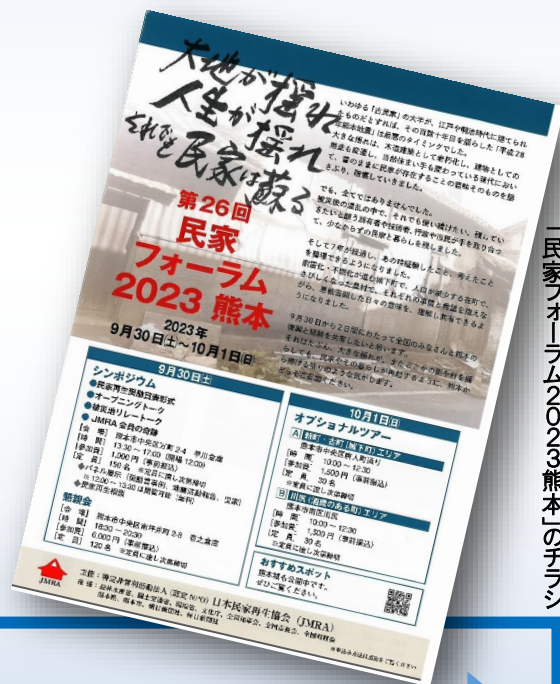
2023年9月30日に開催した「民家フォーラム2023熊本」では、「被災地リレートーク」にて、地元の体験者の方々より、復興までの歩みを壇上で語っていただきました。

オンラインで熊本と繋いだ生のトークと、フォーラム当日のアーカイブ動画を見ながら一緒に考えてみませんか。

7年前に起きた熊本地震では、被害を受けた住居が16万棟に及びました。熊本のシンボルである熊本城の被災報道も深く記憶に残っています。地元の方々が先祖から受け継いできた多くの民家も大きな被害を受け、取り壊される家が少なくありませんでした。

しかし、一方で、地元の方々の工夫や助け合い、専門家の協力で、民家は蘇らせられるということも再認識されました。

民家を守ることは、人々の暮らしと思いをつなぎ、町を蘇らせ、持続可能な社会を実現することにも繋がっています。



「民家フォーラム2023 熊本」のチラシ

お申込みはこちらの
QRコードより↓



■ 募集要項 ■

【日 時】 2月17日（土）14：00～17：00

【場 所】 特定非営利活動法人日本民家再生協会事務局

東京都千代田区六番町1-1 恩田ビル502

【参加費】 500円

【定 員】 15名（定員に達し次第締切） 【締切日】 2月13日（火）

詳細は裏面へ

★お申込み・お問い合わせは

特定非営利活動法人（認定NPO）日本民家再生協会（JMRA）

1997年設立。日本の伝統文化である民家を現代に蘇らせ次代に引き継ぐことを目標に様々な活動をしています。

〒102-0085東京都千代田区六番町1-1 TEL03-5216-3541/FAX03-5216-3542 <https://www.minka.jp/>

特定非営利活動法人(認定NPO)日本民家再生協会 「民家フォーラム2023 熊本」報告会 7年目の熊本から～巨大地震の教訓～

《当日プログラム》

1. はじめに <ライブ：熊本からオンライントーク>

古川 亮 氏

◇熊本で「民家フォーラム」を開催した理由と
開催を終えて今思うこと



《プロフィール》

「民家フォーラム2023熊本」実行委員長

1979年熊本県生まれ。すまい塾古川設計室代表取締役。「くまもと型伝統構法を用いた木造建築物設計指針」策定メンバー。川尻の多数の団体に所属し地域に密着した活動を行っている。熊本県ヘリテージマネージャーでは熊本市南区の世話役を担当している。



2. 「熊本地震を体験して」 <ライブ：熊本からオンライントーク>

宮野 桂輔 氏

◇熊本地震で自分の家や町が被災した経験から現在までの軌跡。
「民家フォーラム2023熊本」で語りつくせなかったこと。



《プロフィール》

「民家フォーラム2023熊本」実行委員

「民家フォーラム2023～被災地リレートーク」コーディネーター

1973年鹿児島市生まれ。(株)新古今社代表。建築デザイナー、地域計画コンサルタント。2016年からNPO熊本まちなみトラスト理事。町屋の復旧工事設計も行なっている。

3. 「民家フォーラム2023熊本～被災地リレートーク」から

<アーカイブ動画放映「民家フォーラム2023熊本」>

◇ 城下町の民家が揺れる時

富士川 一裕 氏

(熊本まちなみトラスト事務局長)

◇ 小さな農村の商店街が揺れる時 小川の町で

磯田 節子 氏

(一級建築士事務所もやいデザイン工房代表)

◇ 酒蔵のある町が揺れる時 川尻と共に

古川 保 氏

(すまい塾古川設計室・JMRA正会員)

4. フリートーク (ご感想をお聞かせください)



(JMRA事務局map)

※当日、内容が変更となる場合があります。ご了承ください。

当協会HPの「イベント&お知らせ」からもお申込みいただけます。

お申込みはこちらの
QRコードから↓



特定非営利活動法人(認定NPO)日本民家再生協会

〒102-0085 東京都千代田区六番町1-1 TEL03-5216-3541 FAX03-5216-3542

Email:info@minka.jp https://minka.ora.jp/